

5000人熱狂 ジュリー 全国ツアー初日

元タイガースのメンバーと熱唱する(左から)岸部一徳、沢田研二、瞳みのる、森本太郎(カメラ・小泉 洋樹)



「タロー」森本「サリ」岸部だ

「ビー」瞳みのる芸能界復帰

君だけ〜に〜♪

復活!! ザ・タイガース

歌手の沢田研二(63)が8日、東京国際フォーラムで全国ツアーの初日を迎え、1960年代の伝説的グループ「ザ・タイガース」のドラマー、瞳みのる(64)が40年ぶりに芸能界復帰を果たした。今ツアーには同グループの沢田のほか、岸部一徳(63)、ベース・岸部一徳(64)がゲスト参加し、GSブームでのNO1アイドルが復活。君だけに愛をなどのヒットメロデーに当時の女性ファンら5000人が熱狂した。

「フンコー」24曲

白髪交じりの「ジュリー」と沢田がシャウト。その後ろで「ビー」の愛称を持つ瞳が力強いドラムソロをさく裂させ、両脇で「タロー」森本と「サリ」岸部が美しいハーモニーを響かせる。「ザ・タイガース」が、40年ぶりに「復活」を果たした。

ジュリーは「お待たせしました」。この4人がここに立

つと、フンコーしてしまいます」と冗談交じりに喜びを爆発。「君だけに」と歌う代表曲「君だけに愛を」や「花の首飾り」「青い鳥」など「ザ・タイガース」時代の全24曲で、息を切らしながらもステージを激しく駆け回った。

40年ぶりに姿を見せた瞳は、ト派手な赤パンツ姿で登場。「夏が過ぎて秋が近づいて...でも、いまだにキンチョーの夏です」と、おやしギャグで5000人を沸かせた。途中「Justine」でリードボーカルを取ると、同世代の女性からは「ビー」の大合唱。当時ジュリーに続く人気を誇った、愛くるしい容姿と明るいキャラクターは健在だった。

ザ・タイガースは67年にデビュー。わずか4年間の活動ながら、女子高生を中心に社会現象化するほどの人気を呼んだ。数度の「再結成」を経て08年、沢田が瞳にラブコールを送ったことでメンバーが再び交流を深めた。瞳は71年の解散コンサート以後は高校教員となり表舞台からは姿を消していたが、1年前から練習を再開。今回、オリジナルメンバーの中で加橋かつみ(63)を除く4人が集結し、8月からのリハーサルを経てこの日を迎えた。

武道館まで全力

ツアーは全国38公演を予定。71年の解散コンサートと同じ来年1月24日に、日本武道館でファイナルを迎える。